

2017年4月1日

現勢2,868名

前月比+15名

2847名(1/1付)

山 村 東 平 小

発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明

庶民増税に大反対!!



デモ行進後の集団申告で、東村山税務署前で列をつくる参加者

毎年3月13日を基本に、幅広い団体の参加で国民本位の税制と民主的な税務行政を求める運動を行っています。全国では6百か所・15万人に発展する運動となり、支部では、毎年東村山税務署で行動を行っています。

【柳瀬・塗装

西田 愛子 通信員】

3月10日、東村山中央公民館ホールで三・一一重税反対統一行動が、10時より開かれました。

議長団の選出、実行委員長のあいさつ、来賓・

連帯のあいさつと続き、

その中で、三・一一震災

から6年、豊洲・オリンピックと、いろいろなことがありました。いまだ震災のあと、仮設暮らしが続いている方も多く、

軍事費は増加、年金引下



税務署へ向け行進

げ、景気回復の兆しもありません。税金の使いみちの問題や、消費税は増税に対して法人税は引き下げなど、まさに「重税反対」です。

決議案・スローガンの採択を行い集会が終わった後は、東村山市役所そばの公園まで、デモ行進

春一番仲間づくり 目標を大幅に超過

2月から3月にかけて

取り組んだ春一番仲間づくり月間は、目標の72名を大きく超える99名の新たな仲間を迎え、掲げた目標を達成することが出来ました。

地域分会でも花小金井、美園、一ツ橋、柳瀬、南の5分会が目標を達成しています。

国土交通省を中心に進められている、建設業等の社会保険未加入対策の期限が二〇一七年4月とされている事もあり、厚生年金や雇用保険、労災保険などを目的とした加

春一番月間の成果一覧

分会	目標	成果
花小金井	8	22
小平東	6	5
美園	6	8
一ツ橋	6	8
上宿	5	3
小川	6	2
野火止	5	1
柳瀬	4	9
北山	4	3
南	6	17
その他	21	21
合計	72	99

入が相次いでいます。今後引き続き、対策が強化されていく方向性も示されていることから、働き先や、受注先などから加入を求められたり、加入を求められて困っている仲間がいた

ら、組合事務所までご相談ください。

また、4月20日の出陣式を皮切りに、春の仲間づくり月間もスタートします。春の月間は支部目標一四名の成果を目指して5月末まで取り組みを進めていきます。

事業所労災 更新のお知らせ

左記の日程で、事業所労災等の年度更新を行います。更新を希望される方は、書類の記入その他必要物をご用意の上、お手続きをお願いいたします。



【期間】

4月17日(月)

～4月26日(水)

※土曜・日曜除く

【時間】

10～16時まで

※12～13時を除く

【場所】

支部事務所 3F

用水路

今年も3月11日を迎えて東日本大震災から6年が経った。当時は保育園児だった子供たちも、小学校高学年となり、時が経つのが早いと実感する。新聞やテレビで震災報道が減り、風化の影が見え始める中、今でも仮設住宅で生活する被災者は岩手・宮城・福島県の三県で、およそ9万人とされている。未だ2千人以上の行方不明者が見つからず、復興は進んでいない▼先日、津波で行方不明になった娘を捜す父親の捜索活動をテレビで見えた。原発事故で避難生活をしながら、震災1年後にようやく、震災当日履いていた靴が見つかり、3年後には帽子や体操服等の品も見つかった。その後マフラーが見つかり、中から3つの小さな歯が出てきた。再会したが、娘に会えた実感が湧かなかったそうだ▼普段の生活が当たり前のように過ぎていくのが「その当たり前の生活が幸せなんだ」と、震災後に思っていた気持ちだが、6年経った今薄れてきていることを実感した。当たり前の生活の有り難さを忘れずに、子供と妻に接していきたい。そして震災を風化させてはいけな

(川)

青年部は、昨年の3月6日に、小平東村山支部青年部の結成大会を開催し、活動を始めました。



昨年3月の結成大会

【小平東・塗装 川島 謙 青年部長】
小平東村山支部青年部は、毎月部会を開催して、みんなのやりたいことを話し合い、実行していく楽しい集まりです。



川島部長

多摩北プロックの青年部で協力し、東日本大震災の被災地支援として、福島県いわき市で復興支援住宅デーを継続して行うなど、まじめな活動も行っています。二〇一七年度はレクリエーションイベントで、

仲間を集めて強い青年部に

ディズニールンドでの交流会、1泊レクに行く方針も決まっております。また、春・秋の月間に併せて、新加入や活動参加を呼び掛ける訪問行動も予定しています。

現在、青年部では各分会の青年部長選出し、多くの仲間の結集を呼びかけています。青年部員みんなが集まる、自発的に行動できる。より強い青年部を目指して活動を進めていきます。



被災地支援住宅デー



7月にはゴーカートレク

リカコの説明会を開催

支部仕事対策部は、3月21日夜、東村山市民センターでRECACO（リカコ）の説明会を開催しました。

説明会では、本部仕事対策部から根金書記を招き、これまでの取り組み



菊池仕事対策部長

と今後の展望を中心とした話がありました。根金書記からは「住宅産業は新築から、リフォーム重視へとシフトをしている。リフォーム工事は現状4割強のシェアを占めているが、大手・他業種の参入が相次いでいる状況にある。新築工事のほとんどは大手ハウスメーカーが手掛ける今、リフォーム市場は死守する必要がある」と説明があり「リカコに加入して仕事を守りましょう」と、訴えがありました。

大きな組織で明るく・楽しく・元気良く

主婦の会

41名の参加で 第1回総会を開催



佐々木会長はじめ5名の役員を選出

主婦の会第1回の総会が、3月22日午前、小平市福祉会館で行われまし

た。総会は主婦の会会員41名の参加で開催され、及川副会長の開会あいさつに続いて、議長の出、佐々木会長のあいさつと続きました。

議長は花小金井分会の入村さん、野火止分会の中村さんが務め、二〇一六年度の活動報告では、昨年4月の合併を経て、合併前にそれぞれの会で取り組んできた経験を活かして取り組みを進めて来たことや、合併によって東京土建全体で8番目に多い会員数の主婦の会として活動をしてきたこと、分会ごとに担当分野を分け、各分野の特性に応じた学習などの活動に取り組んできたことが報告されました。

二〇一七年度の方針・

予算案も滞りなく承認され、主婦の会総会は山本副会長のあいさつと、山中副会長の団結がんばろうで、締めくくられました。その後は総会を行った会場でお弁当を食べ、午後からは新年度の役員会となりました。



総会の最後は団結がんばろう

けやきの会

新会長を選出 活動交流大きく



山岸郭志さんを新会長に選出

3月24日（金）東村山市民センター第1会議室にて、けやきの会第1回定期総会が35名の参加で開催されました。

島岡会長のあいさつのは、議長に選出された美園分会の篠崎さんの進行で総会は進められ、二〇一六年度活動報告、決算・会計監査報告が無事に承認されました。

続いて、二〇一七年度の活動方針では、健康を第1に考えながら、大いに活動・交流をしていくことが提案され、二〇一七年度予算と併せて無事に承認されました。

新年度の役員選出では、結成から1年間会の



終始和やかに総会は進んだ

88回 三多摩 メーデー

今年二〇一七年5月1日の、第88回三多摩メーデーは、2年前と同様に立川市の多摩川緑地で開催されます。

「働くルールと立憲主義を守れ」の、三多摩地域総決起の場です。組合員皆さんの参加で、三多摩メーデーを成功させましょう。

【日時】
5月1日（月）10時開始

【集合場所】
立川多摩緑地野球場
（立川市柴崎町5丁目）
【デモ解散場所】
諏訪の森公園（立川駅南口徒歩およそ10分）